

本日のプログラム

2022年10月19日(水)
通算第3020回例会
本年度第10回
瀬戸商工会議所
例会次第

- ・開会点鐘
- ・「日も風も星も」
- ・出席状況
- ・会長挨拶
- ・行事
- ・祝福
- ・幹事報告
- ・委員会報告
- ・その他の報告
- ・卓話 あいちポッチャ協会会長
藤田 紀昭様
瀬戸市役所まちづくり協働課
協働第3係 川地 里香様

前回例会 記録

2022年10月5日 第3019回例会

- ・場所 瀬戸商工会議所
- ・出席報告 53名 出席会員 42名
当日出席率 79.24%
- ・行事
- ・米山奨学生ド・ティ・ホン・クエンさんへ 10月分奨学金授与とご挨拶
- ・前年度会長・幹事への感謝の花束
- ・マルチプル・ポール・ハリスフェロー(+1)ピンバッジ授与 青山貴彦君、江坂正光君
- ・マルチプル・ポール・ハリスフェロー(+2)ピンバッジ授与 近藤三博君 刑部祐介君
鈴木光彦君 加藤太伸君
- ・ベネファクター感謝状・ウィングピン授与
井上博君
- ・ご本人誕生日 増岡錦也様 近藤三博君
- ・ご夫人誕生日 増岡錦也様ご夫人容子様
- ・結婚記念日 松村晋也君 青山貴彦君
加藤一夫君
- ・卓話 2022 学年度米山奨学生
ド・ティ・ホン・クエンさん
「日本との縁」

例会予定

10月26日(水)

イラストレーター 華鼓様
「80歳で有名なおばあちゃんでありたい」

11月2日(水)

休会

11月9日(水)

地区ポリオプラス/職業研修チーム
委員長 青山貴彦君
「ロータリー財団を活用しよう」



第3019回例会 会長挨拶 牧オサム君

みなさんこんにちは。本日は通算第3019回例会で本年度第9回目の例会であります。はじめに本日のゲストを紹介させていただきます。2022 学年度米山奨学生 ド・ティ・ホン・クエンさんです。後程奨学金の授与だけでなく本日は卓話を頂く予定であります。よろしくお祈りします。

さて、今週はノーベル賞ウィークであり、夕方のニュースで盛んに取り上げられています。本年度も日本人の受賞が期待されていましたが、存念ながら今のところ10月3日(月)には生理学・医学賞の発表がありました。ドイツ・マックスプランク研究所のスバンテ・ペーボ氏が受賞されました。そして10月4日(火)物理学賞はフランス人のアラン・アスペ氏のほか、アメリカとオーストリアの研究者あわせて3人が受賞されました。

そのノーベル賞受賞者の出身大学では名大も3人が受賞され、頑張っていますが、一番多いのが東大を抑え京大なんだそうです。(1)京大8人 (2)東京大6人 (3)名古屋大3人。

京大が多いと言いますとなんかユニークな人が多いといったイメージがありそれがノーベル賞につながっているのでしょうか。

さてここに、「素数ものさし」というのがあります。竹細工に手作業で焼印が施されたこのものさし、インターネット上で話題になり売り切れが続出したことで、知っている人も多いと思います。見ての通り、目盛が素数しかありません。

目盛にある素数は、2、3、5、7、11、13、17。足し算と引き算を用いれば、16、18以外の長さを測ることができるので、計算してみてください。素数を無視して定規の長さの端、0と18を使えば、16、18も測ることができます。

なぜこんな面倒なものさしを使わなきゃいかんのかとちょっとイラッとしますよね、ふつうは。実はこれを作って販売しているのはあの

京大にある「不便システム研究所」というところなのです。

では不便ってなに？と思いますよね。不便で良かったことを「不便益」というんだそうです。便利とは、手間がかからず、頭を使わなくても良いことだとします。そうすると、不便で良かったことや、不便じゃなくちゃダメなことが、色々見えてくるのだそうです。

例えば、便利にしようとして富士山にエレベーターを作ったらそれはダメですね。不便じゃなきゃダメなのです。野球でヒットを打てるように練習するのは大変だろうと、だれでも必ずヒットの打てるバットを作ったら、どうでしょう。これも同じですね。また、私たちが子供の頃、遠足のおやつは300円以内でした。もし、自由に好きなだけおやつを持ってきても良かったとしたら、どうでしょう？遠足前日に半日をつぶしてスーパーをうろつき、自分ならではの組み合わせを考え抜くことがなくなってしまいました。今思えば楽しい思い出でしたね。

そこでこの「素数ものさし」です。長さを図る際にいちいちどうやって測ろうかまず考えなくてはいけない。その不便が頭の為、益になるということなのです。いかにも京大らしいじゃないですか。ちなみにこのものさし、値段も税込577円という素数に設定されているというオチもついています(笑)。

そして本日は18時45分ごろから「科学賞」の受賞者発表があります。日本人の受賞を期待したいと思います。

さて10月のロータリーは米山月間です。それに合わせて米山奨学生のお話を頂く月となっています。なのでクエンさんのお話を後程聞かさせていただきます。また食事もベトナム料理のサンドイッチ「バインミー」を用意しました。パクチーも山盛り用意しましたので思いっきり食べてください。クエンさんよろしくお祈りします。

ありがとうございました。

2022学年度 米山奨学生ド・ティ・ホン・クエンさん 「日本との縁」



こんにちは。まずは簡単な自己紹介からさせていただきます。私は2018年に来日し日本語学校で日本語を学んできました。その後は2020年から現在までは日本福祉大学の国際福祉開発学部の学生として学生生活を送ってきました。出身地ですが、ハイフォンという街です。ハノイやホーチミンなど有名ですが、私の街はベトナム最大の商品取引街、港町として有名であります。この街は、将来の発展が大きいと見込まれるため、様々な外資系の企業が続々と進出しています。その中には日系企業も多数あります。トヨタ、ヤマハ、本田などです。そしてここには素晴らしい島があり、食文化が有名なので、もしベトナムにいらっしゃるならばぜひハイフォンに来てください。

次に私がベトナムを離れ日本に来た理由をお話します。「日本との縁」と言う名前をつけさせていただきました。ベトナムでは日本を始めいろいろな外資系の企業が進出しているので、留学生として日本に来なくても仕事のチャンスを手に入れることができましたし、そのほうが無難だろうと思われました。ですが私が日本に行きたいと思った理由は次の3つです。まず①アニメなどの日本のカルチャーポップに触発されたことです。日本のアニメを通して日本の美しさが分かりました。そして日本語をマスターしたいと決心しました。ちなみに私の5年前の夢は日本のアニメを字幕なしで見ると決めたことでした。②次は日本の素敵な伝統文化も私の来日の大きな理由です。日本の茶道、着物、伝統食文化などが世界中でとても人気です。私もその中の1人です。来日した後は日本のいろいろな食文化や伝統文化などに触れられました。

③そして最後は、日本語を習得するためにその国に直接行った方が、その国の言語を習得するには一番短い道だと思ったからです。また自分の国の言語では書かれてない知識が知られることもとても重要だと思いました。ベトナムでの日本語の学習についてですが、まずはア

メを通してたくさん綺麗な日本語を聴き感動しました。なので高校卒業してから1年間アルバイトをしてお金を稼いでから日本語勉強を始めました。しかしさっき言ったように、その国に行った方が習得するのが早いと思ったので、留学することを決めました。

そして日本に来てからの生活ですが、2018年から2020年までの2年間、日本語学校で日本語を勉強してきました。この間は日本語の学習だけでなくサークルや遠足などで勉強している外国人の友達を作ることができましたが日本人の友達はいませんでした。しかし、現在私は日本福祉大学の3年生ですが、今じゃ外国人だけでなく日本人のお友達と一緒にたくさんの活動参加しています。例えば海外の友達と学校内の友達と一緒に相談したり意見を出し合ったりプレゼンテーションをしたり国際交流など地域ボランティアや、多文化共生などをしました。その後SDGsいや日本の国際社会問題などなどな話もたくさんできました。

そして光栄なことに今年の4月から米山奨学生に選んでいただき、瀬戸ロータリークラブの所属になりました。米山奨学生仲間たちと知り合うことができ、みんな一生懸命頑張っている姿を見て私も見習うべきだと思いました。そして瀬戸ロータリークラブには経験や知識が豊かな方々がたくさんいらっしゃって、いつも優しくご指導をさせていただき本当に感謝しています。ありがとうございます。米山記念奨学会の面接の時にロータリークラブのずっと年上の方々に、「どのようにロータリーに取り組むのか」と聞かれましたが、私の答えは今でも変わりません。ロータリーの先輩方との触れ合いが、日本の文化などを知る貴重なチャンスになるので大切にすべきだと思います。瀬戸ロータリークラブの一員になれたことが、私の人生を大きく変えてくれました。

将来の進路なのですが、私は日本を拠点をしたいと思ってる外国人の為に、「通訳者」になり、日本と海外との間の架け橋になりたいと思っていました。ですが、今年の2月大学でグローバルキャリアデザイン授業を受けた時、私の就職に対する意思や考えが大きく変わりました。私は本当は美術が勉強がしたかったんだと思い出し、ずっとやりたかったことがやりたいと思いが湧き上がってきました。そこで、グラフィックの勉強を始めました。確かに2つの仕事を同時にすることは難しいかもしれませんが、まだ若いので、自分のやりたいことに挑戦したいと思います。後悔しない人生を送りたいと思います。なので今はデザイナーを目指しております。通訳者の方はもちろん続け、ボランティアや国際貢献もしたいと思います。そのために日本語、英語、中国語をもっと深く知ろうとしています。私のことをたくさんの方々が抱えている人だと思われるでしょうが、どうか応援してください。

最後になりますが、日本を留学先として選んで本当に良かったと思います。瀬戸ロータリークラブの一員になれてほんとに良かったと思います。また日本との縁があって良かったです。

以上でお話を終わります。ご清聴ありがとうございました。

ニコボックス報告

米山奨学生ド・ティ・ホン・クエンさんの卓話を楽しみにしています。

会長 牧オサム、幹事 加藤克己

今日は大変立派なお花を頂きありがとうございました。昨年度一年間皆さんに支えて頂き感謝申し上げます。ありがとうございます。2021-2022年度会長 鈴木政成、幹事 松本哲也

誕生日を祝っていただきありがとうございます。増岡錦也

誕生日を祝っていただきありがとうございます。65才になりました。

近藤三博

妻の誕生日を祝っていただきありがとうございます。増岡錦也

お祝いいただき有難う御座居ます。45年前の10月10日は抜けるような快晴でした。松村晋也

12回目の結婚記念日をお祝いいただきありがとうございます。12年目は結婚式というらしいです。特に何もありませんが。青山貴彦

結婚記念日をお祝い頂きありがとうございました。完全に忘れておりました。加藤一夫

父、戸田肇の通夜式、葬儀には大変お世話になりました。皆様から頂いたご厚情に深く感謝致しております。戸田由久

クエンさん、本日は卓話よろしくお願ひします。バインミーを初めて食べました。美味しいですね。プログラム委員長 刑部祐介

9月18日第1回瀬戸RC懇親ゴルフ大会でハンディキャップに恵まれ優勝いたしました。何よりメンバーの皆様へ感謝し、次回がんばります。澤田武憲

米山奨学生 ド・ティ・ホン・クエンさんの卓話を楽しみにしています！

青山貴彦、青山稔、稲垣孝幸、井上博、江坂正光、大竹一義、小野隆浩、梶野輝雄、勝谷哲次、加藤五津美、加藤一夫、カネ三加藤克己、加藤捷、加藤唐三郎、加藤眞言、加藤光哉、加藤太伸、加藤陽一、金谷康正、亀井勝、小林稔、佐藤亜矢子、澤田武憲、鈴木伸、鈴木紹陶武、鈴木政成、鈴木光彦、高橋信郎、田中靖達、松村晋也、山口記由、山本英雄